

## 平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（非連結）

平成 19 年 7 月 31 日

上場会社名 マナック株式会社  
 コード番号 4364  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

上場取引所 東証第二部  
 URL <http://www.manac-inc.co.jp/>  
 (氏名) 杉之原 祥二  
 (氏名) 岡本 道俊 TEL (084)954-3330

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期の業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 6 月 30 日)

#### (1) 経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	2,150	17.0	170	8.1	198	16.4	120	17.1
19年3月期第1四半期	1,838	4.7	157	27.0	170	20.9	103	26.9
19年3月期	7,907	9.2	534	53.3	611	93.0	424	136.8

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	14	37	—	—
19年3月期第1四半期	12	26	—	—
19年3月期	50	53	—	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年3月期第1四半期	12,599		9,011		71.5	1,073	44	
19年3月期第1四半期	11,175		8,587		76.8	1,022	10	
19年3月期	12,477		8,873		71.1	1,056	84	

#### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年3月期第1四半期	△123		△35		△70		2,186	
19年3月期第1四半期	309		△124		△83		1,718	
19年3月期	1,049		△221		△27		2,416	

### 2. 配当の状況

	1株当たり配当金	
	(基準日) 第1四半期末	
	円	銭
19年3月期第1四半期	—	—
20年3月期第1四半期	—	—

### 3. 平成 20 年 3 月期の業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	4,000	6.4	240	△8.7	280	△2.2	160	△31.1	19	06
通期	8,300	5.0	500	△6.5	580	△5.2	340	△19.9	40	50

4. その他

- (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

[(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

**※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項**

上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであります。実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期(平成19年4月1日～平成19年6月30日)におけるわが国の経済は、好調な企業収益を背景として設備投資が増加し、雇用情勢の改善と所得のゆるやかな増加から個人消費も底堅く推移しており、景気は着実な回復を続けてまいりました。

化学業界におきましては、国内外の需要は好調に推移いたしましたが、原油価格及び原燃料価格高騰の長期化により、製造コスト負担増の状況が継続しております。

このような状況のもと、当社は、事業構造の変革と高利益体質への転換を目指して、既存事業の強化及び新しい事業領域への展開に積極的に取り組んでまいりました。

その結果、当第1四半期の業績につきましては、ヨウ素関連製品及び半導体、電子・精密機器、IT関連機器等のハイテク分野において使用される機能性材料、電子材料分野の製品が好調に推移し、プラスチック用難燃剤の需要も堅調に推移したことから、売上高は2,150百万円(前年同期比17.0%増)となりました。利益面におきましては、主原料の値上がり等により製造コストは増加したものの、売上高の増加及び設備稼働が高水準で推移したこと等の要因により、営業利益は170百万円(前年同期比8.1%増)、経常利益は198百万円(前年同期比16.4%増)、四半期純利益は120百万円(前年同期比17.1%増)となりました。

### 2. 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は12,599百万円となり、前事業年度末に比べ121百万円増加いたしました。これは、現金及び預金は230百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が265百万円増加し、投資有価証券も104百万円増加したことが主因であります。

負債につきましては、3,587百万円となり、前事業年度末に比べ16百万円減少し、また、純資産につきましては、9,011百万円となり、前事業年度末に比べ137百万円増加いたしました。これは、利益剰余金が78百万円、その他有価証券評価差額金が60百万円増加したことが主因であります。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動の結果使用した資金は123百万円、投資活動の結果使用した資金は35百万円、財務活動の結果使用した資金は70百万円でありました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第1四半期末残高は2,186百万円となり、前事業年度末に比べ229百万円減少いたしております。

### 3. 業績予想に関する定性的情報

平成20年3月期の業績予想につきましては、平成19年5月18日発表の業績予想に変更はありません。

### 4. その他

#### (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準は法定実効税率をベースとした簡便な方法を採用しているほか、その他影響額が僅少なものにつき一部簡便な方法を採用しております。

#### (2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更

当事業年度より平成19年度法人税法改正に伴い、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産の減価償却について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

5. (要約) 四半期財務諸表  
 (1) (要約) 四半期貸借対照表

(単位: 百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)	増 減		(参 考) 平成19年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	1,407	1,875			2,105
2. 受取手形及び売掛金	3,002	3,620			3,355
3. 有価証券	360	311			311
4. たな卸資産	1,318	1,608			1,536
5. その他	98	140			158
流動資産合計	6,187	7,556	1,369	22.1	7,466
II 固定資産					
(1) 有形固定資産					
1. 建物及び構築物	910	1,009			1,013
2. 機械装置	1,386	1,281			1,263
3. 土地	827	827			827
4. その他	236	184			231
有形固定資産合計	3,361	3,303	△58	△1.7	3,336
(2) 無形固定資産	9	6	△2	△31.0	7
(3) 投資その他の資産					
1. 投資有価証券	1,413	1,537			1,433
2. その他	203	194			233
投資その他の資産合計	1,616	1,732	115	7.2	1,667
固定資産合計	4,987	5,042	54	1.1	5,010
資産合計	11,175	12,599	1,423	12.7	12,477

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)	増 減		(参 考) 平成19年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	1,256	1,857			1,614
2. 一年内返済予定の長期借入金	70	85			95
3. 未払金	315	518			388
4. その他	372	463			859
流動負債合計	2,015	2,923	908	45.1	2,958
II 固定負債					
1. 長期借入金	125	182			200
2. 退職給付引当金	176	182			187
3. 役員退職慰労引当金	110	66			66
4. その他	160	233			192
固定負債合計	572	664	92	16.1	646
負債合計	2,587	3,587	1,000	38.7	3,604
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	1,757	1,757	—	—	1,757
2. 資本剰余金	1,947	1,947	—	—	1,947
3. 利益剰余金	4,560	4,918	358	7.9	4,839
4. 自己株式	△80	△84	△4	5.1	△83
株主資本合計	8,185	8,539	353	4.3	8,461
II 評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	402	471			411
評価・換算差額等合計	402	471	69	17.3	411
純資産合計	8,587	9,011	423	4.9	8,873
負債純資産合計	11,175	12,599	1,423	12.7	12,477

## (2) (要約) 四半期損益計算書

(単位:百万円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	増 減		(参 考) 平成19年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	1,838	2,150	311	17.0	7,907
II 売上原価	1,379	1,652	273	19.8	6,079
売上総利益	458	497	38	8.4	1,828
III 販売費及び一般管理費	301	326	25	8.5	1,293
営業利益	157	170	12	8.1	534
IV 営業外収益	15	30	14	90.5	103
V 営業外費用	2	1	△0	△36.6	25
経常利益	170	198	27	16.4	611
VI 特別利益	—	—	—	—	120
VII 特別損失	0	2	2	498.6	15
税引前四半期(当期)純利益	170	196	25	15.1	716
税金費用	67	75	8	12.1	291
四半期(当期)純利益	103	120	17	17.1	424

(3) (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	(参考) 平成19年3月期
区 分	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期(当期)純利益	170	196	716
減価償却費	91	128	458
受取利息及び受取配当金	△6	△12	△19
支払利息	0	0	2
売上債権の増加額	△38	△265	△390
たな卸資産の増加額	△104	△72	△321
仕入債務の増加額	184	69	554
その他	82	62	42
小 計	380	107	1,042
利息及び配当金の受取額	6	12	19
利息の支払額	△0	△0	△1
法人税等の支払額	△77	△242	△120
その他	—	—	110
営業活動によるキャッシュ・フロー	309	△123	1,049
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有価証券の取得による支出	△30	—	△20
有価証券の売却による収入	—	—	40
有形固定資産の取得による支出	△92	△32	△235
投資有価証券の取得による支出	△2	△3	△56
投資有価証券の売却による収入	—	—	50
投資活動によるキャッシュ・フロー	△124	△35	△221
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
長期借入金の借入による収入	—	—	150
長期借入金の返済による支出	△20	△27	△70
自己株式の取得による支出	△0	△0	△3
配当金の支払額	△63	△42	△104
財務活動によるキャッシュ・フロー	△83	△70	△27
IV 現金及び現金同等物に係る換算差異	0	0	0
V 現金及び現金同等物の増加額 (△減少額)	101	△229	800
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,616	2,416	1,616
VII 現金及び現金同等物の期末残高	1,718	2,186	2,416

6. 販売の状況

【品目別売上高】

(単位：百万円、%)

品 目	前年同四半期 (平成 19 年 3 月期 第 1 四半期)		当四半期 (平成 20 年 3 月期 第 1 四半期)		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
難 燃 剤	657	35.8	688	32.0	31	4.8
無 機 臭 化 物	177	9.7	187	8.7	9	5.5
有 機 薬 品	585	31.9	877	40.8	291	49.8
一 般 無 機 物	388	21.1	381	17.8	△7	△1.9
そ の 他	28	1.5	15	0.7	△13	△46.6
合 計	1,838	100.0	2,150	100.0	311	17.0

【事業別売上高】

(単位：百万円、%)

品 目	前年同四半期 (平成 19 年 3 月期 第 1 四半期)		当四半期 (平成 20 年 3 月期 第 1 四半期)		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
ヨ ー ド 事 業	120	6.6	274	12.8	153	127.4
フ ァ イ ン ケ ミ カ ル 事 業	437	23.8	526	24.5	88	20.2
樹 脂 関 連 事 業	896	48.8	970	45.1	73	8.2
ヘ ル ス サ ポ ー ト 事 業	382	20.8	378	17.6	△4	△1.1
合 計	1,838	100.0	2,150	100.0	311	17.0